

# 頭取メッセージ



平素は群馬銀行をご利用、お引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。当行は、昭和7年の設立以来、さまざまな社会・経済の変遷のなかで、地域のリーディングバンクとして地域社会の発展を常に考えて行動するとともに、経営体質の強化に努め、今日の基盤を築いてまいりました。これもひとえに皆さまの温かいご支援の賜物と深く感謝しております。

わが国の経済情勢をみると、世界経済に不確実性があるものの、景気は緩やかな回復が続いています。しかし、金融面では、物価動向を受けたマイナス金利政策の導入に伴い、金融機関経営を巡る環境は格段に厳しさを増しています。一方、人口減少や高齢化進行等の課題に対処を迫られるなかで、地域活性化に向け地域金融機関が果たす役割への期待は一段と高まっています。

こうした経営環境のなか、当行は、本年4月から平成31年3月までの3年間を計画期間とする「2016年 中期経営計画『Value for Tomorrow』～価値ある提案を明日に向けて～」をスタートさせました。本計画では、めざす企業像を「地域とお客さまの明日をサポートし、ともに成長する地域金融グループ」とし、この実現に向けた取組みを実践してまいります。

地域創生に向けた取組みとしては、地方版総合戦略の施策推進支援等による「地方創生」への参画、「ぐんぎんビジネスサポート大賞」を通じた創業・第二創業支援、事業性評価<sup>(※1)</sup>に基づく企業サポートの充実等、地域経済活性化に向けた施策に取組んでまいります。

※1 事業性評価とは、地域経済や産業動向等の分析結果を活用し、取引先企業の事業内容や成長可能性等を適切に評価すること。

コンサルティング営業強化への取組みとしては、これまでの「価値ある提案活動」を継承し、さらに磨きをかけるとともに、フィンテック<sup>(※2)</sup>の活用等により、お客さまに提供するソリューションの充実と利便性向上を図ってまいります。

※2「ファイナンス (Fin)」と「テクノロジー (Tech)」を組み合わせた造語で、主にITを活用した革新的な金融サービスを指す。

法人のお客さま向けには、「法人コンサルティング推進班」新設によるワンストップ型支援態勢の構築、「ぐんぎんビジネスサポートファンド」や「ぐんま医工連携活性化ファンド」を活用した積極的な資金供給、海外支援ネットワークの一層の拡充等に取組んでまいります。

個人のお客さま向けには、ぐんぎん証券株式会社との連携による資産運用提案力の向上、相続関連相談サービスの充実、E B Mシステム<sup>(※3)</sup>の更なる活用によるマーケティング機能の強化、住宅ローンおよび無担保消費者ローンの提案力強化等に努めてまいります。

※3 イベント・ベースド・マーケティング(Event Based Marketing)のことで、お客さまの取引状況等の変化をとらえ、最適なタイミングで、最適な商品・サービスを、最適なチャネルで提供しようとするもの。

こうした取組みにより、貸出運用力の強化を図るとともに、従来にも増して預かり金融資産販売や法人役務取引等によるフィービジネスの増強を図ってまいります。併せて、収益力強化に向けた取組みとして、成長マーケットにおける店舗等の新設・拡充に取り組んでまいります。

さらに、事務処理体制の見直しによる業務効率化への取組みにより生産性向上を追求するとともに、コンプライアンス態勢強化や顧客保護等管理態勢の充実、リスク管理態勢の高度化にも努めてまいります。

これらの新たな取組みを推進するため、平成28年6月に、営業部門、コンプライアンス・リスク管理部門、事務部門の本部関連部署において、組織の一部改定を実施いたしました。新たな組織体制のもと、「更なる深化」と「新たな挑戦」により、競争力の向上に取り組んでいく考えです。

当行は、引き続き地域とお客さまの幅広いニーズに向き合い、真に役立つ金融ソリューションの提供に努め、地域金融グループとしてステークホルダーの皆さまの信頼と期待に応えていきたいと考えております。今後とも、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



平成28年7月

取締役頭取 齋藤一雄